

# 日本中国学会会報

NIPPON CHŪGOKU GAKKAI

1991年 4月  
(平成3年) 第1号

〒113 東京都文京区湯島1丁目4-25 湯島聖堂構内 電話 03-3251-4606

## 就任ごあいさつ

理事長 戸川 芳郎

このたび、はからずも理事長の大任を仰せつかり、その責務の重さを痛感いたします。

本学会は、成立以来すでに四十余年を閲し、千八百の会員を擁する、本邦における中国研究—文学・語学・思想・宗教・文化・社会—を代表する研究団体であります。

しかしながら、近年ひろく指摘されるように、年次大会における研究発表や『学会報』への応募原稿の低調は、憂慮すべき現象です。これは、各研究室や研究機関がそれぞれ独自に発表の機会を持つようになったことも考えられますが、全体として後継研究者の減少傾向は、否めないところです。

研究分野が多岐にわたり、国際的な学術交流が盛況の一途をたどるにつれて、学会のあるべき姿がかえって不鮮明になってきていることも事実です。

学会の活性化が唱えられて久しいことですが、会員各位の一層のご協力を得て、会務の円滑な遂行をつうじて、本学会の発展を計りたく存じます。

(1991年4月6日)

### ◎役員の変更について

平成三・四年度の理事・評議員・監事は、選挙の結果下記の会員が当選されました。

(敬称略、50音順)

理事長 戸川 芳郎

理事 〔北海道〕 大島正二 〔東北〕 小川陽一 〔関東〕 内山知也 尾上兼英 戸川芳郎  
丸山昇 村山吉廣 〔中部〕 宇野茂彦 山下龍二 〔近畿〕 伊藤正文 笈文生 三浦國雄  
〔中国・四国〕 豊嶋睦 山根三芳 〔九州〕 秋吉久紀夫 福田殖

評議員 〔北海道〕 伊東倫厚 大島正二 〔東北〕 小川陽一 中島隆蔵 村上哲見  
〔関東〕 伊藤淑平 伊藤虎丸 石川忠久 内山知也 尾上兼英 楠山春樹 倉田信靖  
土田健次郎 戸川芳郎 中野達 福井文雅 丸山昇 溝口雄三 村山吉廣 頼惟勤  
〔中部〕 今鷹真 宇野茂彦 菅野礼行 山下龍二 〔近畿〕 伊藤正文 加地伸行 笈文生  
黒川洋一 興膳宏 坂出祥伸 清水茂 橋本高勝 三浦國雄 〔中国・四国〕 豊嶋睦  
下見隆雄 古田敬一 森野繁夫 山根三芳 〔九州〕 秋吉久紀夫 岡村繁 福田殖 町田三郎

監事 石川忠久 中野達

なお、幹事は次の二人に委嘱されました。

本間次彦 松川育代

◎顧問の就任について

平成2年10月の第42回大会において承認された会則改正によって、新たに設けられた顧問には、従来の名誉会員のなかから、下記の方が通常会員に復したうえ就任されました。

(敬称略、50音順)

小尾 郊一 加賀 栄治 金谷 治 本田 濟 真武 直 山田 琢

◎評議員、学術専門委員の繰り上げ当選について

役員選挙後の平成3年3月4日に、金岡照光会員が逝去されましたのに伴い、関東地区評議員に高橋均会員(平成3年3月4日付、任期は同年3月31日まで。)、学術専門委員に尾上兼英会員(3月4日付)の繰り上げ当選が決定いたしました。なお、金岡会員は、平成3・4年度の関東地区評議員にも既に当選が確定しておりましたので、こちらは土田健次郎会員(4月1日付)の繰り上げ当選が決定いたしました。

◎〈学界展望〉用資料の送付について

《日本中国学会報》第43集〈学界展望〉(平成2年1月～平成2年12月)に収載する論文を申告されていない方は、大至急下記の担当校宛てに御送付願います。

哲学 京都大学文学部中国哲学史研究室・代表：内山俊彦教授

(〒606 京都市左京区吉田本町)

文学 早稲田大学文学部中国文学研究室・代表：松浦友久教授

(〒162 東京都新宿区戸山1-24-1)

語学 京都産業大学外国語学部中国語学研究室・代表：藤井栄三郎教授

(〒603 京都市北区上加茂本山)

◎本年度大会について

本年度(第43回)の学術大会は、神戸大学において10月19日(土)・20日(日)に行なわれます。(大会準備会からの案内が同封してあります。)

◎新年度会費納入について

会則第8条により、学会費の納入をお願いいたします。(同封の振替用紙をご利用ください。)

なお、毎年学会費未納分に対するお問い合わせがありますが、郵便振替でない場合は入金済みであることを証明する書類(領収書のコピー等)の提示を必要としますので、そのためにも納入にはなるべく郵便振替をご利用になり、大会時の現金納入は避けるようご配慮下さい。

◎住所変更等について

目下新名簿作成中につき、住所・所属等に変更があった場合には、必ず直ちに御一報下さい。

(留学される際は、連絡先をお知らせ下さい)

